

新 I F の 記 入 に つ い て (記 入 説 明 用 紙 の 解 説)

鳥取県ソフトバレーボール連盟

ソフトバレーボール新記録記入法 (ランニング・スコアー形式)

1. 入場前(プロトコール開始前に、網掛け部分を記入。)

記録用紙に、大会名、会場名、年月日、対戦チーム名、試合順を記入。
 (受付で記入されたエントリー用紙のコピー貼り付けでもよい)
 エントリー欄に、チーム名、監督名、選手名、性別、年齢、キャプテンの番号を で囲む。
 試合結果の欄にチーム名を左右関係なく記入。

2. 試合前(トス後、公式練習の間、最初のサービス開始前までに記入)

プロトコールでのトスの結果、記録席から見て左側のコートを選んだチームを A、右側のチームを B とし、対戦チーム名の欄の の中に記入。同様に、エントリー欄と試合結果欄のチーム名の中に A・B を記入。
 エントリーの「監督または主将」の欄に監督またはチーム・キャプテンのサインを採録。
 各チームのポジション・シートの中央の の中に A・B を記入。
 第 1 セットの試合経過欄の上部、A・B のサービス・チームに をつける。
 各セットの開始前のライン・アップ・シートに基づいてスターティング・メンバーの番号を記入。
 中央の破線はネットを示し、記録席から見てチームが左右同じサイドになるように記入。
 公式練習中のオーダー用紙提出により、1 セット目のスターティングポジションと、サーブ順を記入。(レシーブチームの第 1 サーブ者は F R ポジションに注意)
 第 1 サーブ者背番号をナンバー欄に記入。

3. ゲームの進行

主審のサーブ開始要求ホイッスル時刻を記入。
 ポイントが入った時点で、スコアーをその都度何点：何点と記入。
 * 連続ポイントであれば、その都度サーバーのナンバーを打った時点で記入。
 * 相手チームが得点した場合も、スコアーを記入、サービスチームのスコアー記入欄の 1 つ下欄に、次のサービスを行うサーバーの番号を記入。
 ゲーム終了ポイントに を付け、各セットの試合結果欄にポイント・セット数等を記入。

4. 第 2 セット・第 3 セット開始前

各チームのポジション・シートの中央の の中に A・B を記入。
 ライン・アップ・シートに基づいてスターティング・メンバーの番号を記入。
 2 セット目の試合結果欄の上のサービス・チームを で囲む。
 第 3 セットの記入
 * セット・オールの場合、トスの結果によってチームの左右を対応させ A・B の符号を入れる。
 * サーブチームに を記入。
 * そのセット開始時のスターティング・ポジションの内容を、右側のシートに転記する。
 * 3 セット目の左チームのタイムアウト・メンバーチェンジは、メンバー確認・回数確認のため、右側にも転記しておく。
 * 8 ポイント目が入った時点で次のサーブ者を記入し、8 ポイン

第 1 セット

(8)	(3)	(5)	(4)
(1)	(A)	(6)	(B)
(2)	()	()	(8)

(A)		B	
T-SUB	サーバー	スコアー	サーバー T-SUB
	1	1 : 0	
	1	2 : 0	
	1	2 : 1	
		2 : 2	5
		3 : 2	5
	6	4 : 2	
	6	4 : 3	
		5 : 3	3
	3	6 : 3	
	3	7 : 3	(T)
	3	7 : 4	
		7 : 5	7
		7 : 6	7
(T)		7 : 7	7
		7 : 8	7
		7 : 9	7
		8 : 9	7 7-8
	8	8 : 10	
		8 : 11	4
1-2		9 : 11	4
	2	10 : 11	
	2	11 : 11	
	2	11 : 12	
		11 : 13	5
(T)		11 : 14	5
		12 : 14	5
	6	13 : 14	
	6	14 : 14	(T)
	6	15 : 14	
	6	16 : 14	
		:	
		:	
		:	

第 25 図 試合経過の記入の仕方

ト獲得欄をそのまま転記。

*チェンジ・コート時のスコアを左右ひっくり返して記入する。その後のスコアは、以下のスコア欄に記入する。

*次のサーブ者を記入し、相手チームの前サーブ者を転記スコア欄の上に記載しておく。
(この説明は、解説シートと若干異なりますが、8ポイント目のサーブ者ナンバー・ポイントの転記と、前サーブ者の転記をすることには代わり有りません)

5. タイムアウト

タイムアウトの要求が有れば、要求の有ったポイントのT - SUB欄にTと記入。

T-SUB	サーバー	スコア	サーバー	T-SUB
Ⓣ		7 : 9		
		8 : 9	7	7→8
	8	8 : 10		
		8 : 11	4	
1→2		9 : 11	4	
	2	10 : 11		

第26図 タイム・アウト、競技者交代の記入の仕方

6. メンバー・チェンジ

競技者交代の要求があったときは、要求の有ったポイント・チームのT - SUB欄に () がアウト、 () がイン) のように記入。

ポジション・シートの被交代競技者の枠の()内に交代競技 (2名同時交代は枠外でも良い) 者の番号を記入し、サーブ順該当者ナンバー下に交代者ナンバーを記入。

このとき、交代競技者の番号は消さない。同じペアの交代が再び行われたときは、()内の番号を斜線で消す。それと同時にそのチームのT - SUB欄のそのときの得点枠に1 5要領で記入。(セットポジション欄・サーブ順下も同様)

7. サーブ順の誤りについて

(間違えて打った時点で副審に直ちに告げる。但しチームのサーブ順確認には副審が答えること)

正規のサーバー番号を記入しているので、正規者が打たなかったらナンバーにxを付け、誤って打った人のナンバーを記入し、ポイントを記入し誤りによって得たポイントに を付ける。

(ロング・サーバーがサービスを打った瞬間に、誤ったサーバーの番号を記入するとよい。

B		A	
T-SUB	サーバー	スコア	サーバー
		:	:
		:	:
		7 : 7	8
		8 : 7	8
	1	8 : 8	
		⑨ : 8	X4
	2	9 : 9	
		:	4
		:	

第27図 ロング・サーブがあった場合の記入の仕方

8. 試合の終了後

試合終了時刻、試合の結果欄の両チームの得点、および取得セット(W)、勝利チーム名とセット・カウントを記入する。

確認欄に両チームの主将のサインを採録したあと、審判員のサインを記録員、線審、副審、主審の順に採録する(線審のサインは、試合前にあらかじめ採録してもよい)。

9. 特記事項

この枠には負傷の場合の例外的な競技者交代や没収試合、非スポーツマン的な行為に対する罰則の結果などについて記入する。